



園 だ よ り

うづき
4月(卯月)号

令和 7 年 4 月 8 日

千代田区立お茶の水幼稚園

園 長 伊 藤 栄 司

<http://www.schoolweb.ne.jp/chiyoda/ochanomizu-k>

新しい1年の始まりに

園長 伊藤 栄司

暖かな日差しがウキウキと弾む心と体を優しく包み込んでくれているようです。お子様のご入園・ご進級おめでとうございます。たくさんの元気な笑顔を迎え、令和7年度のお茶の水幼稚園がスタートしました。

預かり保育の拡充

入園・進級に先立ち、4月1日から預かり保育の拡充が始まりました。新たに3名の保育者を迎え、5名体制で朝7時30分から夕方6時30分までの預かり保育を行っています。今まで、預かり保育を担当してくださっていた先生2名が中心になって担当する時間帯の割り振りを考えてくださったおかげで、初日からスムーズに実施することができました。

預かり保育のお部屋も、幼稚園の一番手前に移動したので送り迎えが近くて便利と好評です。初日の1日は、3名の子どもを預かりました。雨交じりの寒い日でしたが、子どもたちはお部屋の中で砂ねんどやブロックで遊んだり、お絵描きやプラレールを楽しんだりする様子が見られました。午後になり、眠くなる子がいたのでコットを出して奥のスペースでお昼寝をしました。その後も、お迎えが来るまで楽しく過ごしている様子でした。

国公立幼稚園では初めての取り組みなのでスムーズにスタートできるか不安もありましたが、始めてみると今までずっとやっていたような安心感があります。先生方の柔軟な対応に感謝の気持ちでいっぱいです。

楽しい給食

今年の幼稚園はもう一つ、給食が新しく始まります。1月ころから急ピッチで調理室を整え準備を進めてきました。3月末には試食会を行い、ピラフとスープ、ソーセージフライ等を作っていただきました。地下1階の調理室で作ってくれるので熱々のままワゴンに乗って提供されます。子どもに合わせて薄味で仕上げてありましたが、素材の味を感じることができとてもおいしくいただきました。

メニューは千代田区内の幼稚園、こども園ともに共通で、区の担当者と栄養士が考え作成してくれます。また、昨年まで小学校を担当していた栄養士が、幼稚園の栄養士として着任してくださいましたのでアレルギー対応や食育など、食に関する専門的な話を伺えるのも楽しみです。

鳩時計の隣には、給食見本を置くアクリル製の箱も設置されました。「今日の給食は何か」と嬉しそうに見に来る子どもたちの顔が見えるようです。

しあわせ感じる幼稚園

さて、預かり保育の拡充や給食の他にも、子どもたちがわくわくするような楽しい仕掛けを用意し、自分たちの力で創り上げる経験をたくさんさせていきたいと考えています。登園してから降園するまで、「できた」「わかった」「楽しい」と子どもたちがたくさんの「しあわせ」を感じる幼稚園をめざします。

保護者・地域の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いします。

